

第 3 学年課題研究 <文型> 第 3 回

教員用 授業の流れ

1. 授業実施場所

各教室

2. 生徒の持ち物

課題研究ノート、参考文献、前回配布した資料、提出した春休み課題

3. 教員の準備するもの

課題研究ノート

4. 授業展開例

| | 時間 | 学習内容 | 教員の指導・留意点 |
|-----|-------|---|---|
| 導入 | 15:20 | ～前回の続き～ ○『研究計画書の作成』をする。 1)タイトル 2)キーワード 3)要旨 4)研究背景 5)研究目的・意義 6)研究手法 7)まとめ 8)引用・参考文献 | ○2人組になる。 ○『仮説の設定と検証』がまだのグループはそこから取り組む。『研究計画書の作成』を視野に入れながら取り組ませるとよい。 |
| 展開 | | 1時間で完成するよう、取り組む。 ○研究計画を立てながらアンケート調査、インタビュー調査、参与観察[関心を抱いた組織やグループにその一員として参加(参与)しながらデータを収集する手法]、実験の準備など、どの手法で研究していくのか話し合うことを伝える。なお、文献調査だけで課題研究を進めていくグループがあってもよい。なるべくデータ分析を研究に取り入れるよう指示する。 | ○1単位時間(発表も含め約35時間)かけて行う研究について、十分な計画を行う。 ○研究計画書は授業後に回収し、担任・副担任でチェックすることを伝える。また、不十分なものは書き直しをすることになると伝える。 |
| まとめ | 16:07 | ○次回の予告 次回は5月2日(火) 主な活動内容 ・研究計画書の見直し ・研究開始 を予告する。 ○必要な資料を準備してくること。 ★提出できないグループは4月27日(木)締め切りで提出する。 | ○担任・副担任で手分けをして研究計画書をチェックする[5月2日までに]。不十分な生徒には5月2日の課題研究授業時に返却し、修正させる。研究計画書がそのまま良いグループは5月2日から研究を開始する。 |
| 回収後 | | | |